Title	アニメーション作品が観光振興に与える影響に関する研究。その2, 埼玉県鷲宮町における「らき すた」聖地巡礼の展開経緯と来訪者動態について				
Author(s)	山村, 高淑; 岡本, 健; 松本, 真治; 坂田, 圧巳				
Citation	第23回日本観光研究学会・全国大会. 平成20年11月22日 ~ 平成20年11月23日. 上田市				
Issue Date	2008-11-23				
Doc URL	http://hdl.handle.net/2115/34973				
Туре	conference presentation				
File Information	20081123HUSCUPyamamura.pdf				



ニメーション作品が 観光振興に与える影響に関する研究 (その2)

埼玉県鷲宮町における 「らき☆すた」聖地巡礼の 展開経緯と来訪者動態について

★山村 高淑 (北海道大学)

★岡本 健 (北海道大学)

★松本 真治 (鷲宮町商工会)

★坂田 圧巳 (鷲宮町商工会)

★埼玉県北葛飾郡鷲宮町

- ・・・「アニメ聖地巡礼行為」が「地域振興」に結びついた事例。
- → マスコミ等では興味本位で報道されるが、実態は不明。

★本稿の目的

関係者へのインタビュー、アニメイベントへの参加、 関連資料分析、来訪者アンケートを通して、

- 1、鷲宮町における「アニメ聖地」成立・展開の経緯、
- 2、現在の来訪者動態、

を明らかにすること。

「らき☆すた」

美 水かがみの4コマ漫画及びそれを原作としたゲーム・アニメ作品である。

角川書店の月刊ゲーム雑誌「コンプティーク」において2004年1月号より連載。

【テレビアニメ版】

2007年4月から9月まで、チバテレビなどの独立UHF局を中心とした16局で放送。全24話。

【オープニングテーマ】

主人公4人の声優が歌う『もってけ!セーラーふく』が一部マニアの間で大ヒット。初登場でオリコン2位。売り上げ20万枚以上。第二回声優アワード「歌唱賞」

京都アニメーションのダンス戦略 (「涼宮ハルヒの憂鬱」でのノウハウ)

(1) アニメ聖地の成立・展開経緯

ファン(旅行者)がどのように鷲宮町に関わってきたのか、旅行動態の傾向に着目、

3つの時期区分。

① 2007年4月~11月 ファンによる旅先開拓期

- ・アニメOP・・・鷲宮神社と大酉茶屋等を描いたシーン
- ・ロケ地がどこか? 一部ファンがゲーム的に盛り上がる。
- ・ブログや同人誌、アニメ雑誌の特集等
 - →「<mark>聖地</mark>」として広くファンに認識
- ・鷲宮神社にキャラクターを描いた絵馬を残す。
- •商工会、「せっかく来てくれたのに土産も無い・・・」
 - →「著作権所有者」にコンタクト。



②2007年11月~2008年5月 イベント参加期

- •著作権所有者+商工会により、ファン向けイベントを開催
- •2007.12.2 大酉茶屋にて声優を招いたイベント(3,500人)
- •2008.4.1 町コミュニティ広場で特別住民票交付式(4,000人)
- ファンに喜んでいただくためのグッズ開発・販売 (桐絵馬ストラップ)
 - →地元商店が本業で勝負できる仕組みへ徐々にシフト
- •4.6~飲食店スタンプラリー
 - →アニメファンから、特定店舗のファンへ・・・

32008年5月~ 地域社会への受容期

- ・ファンが繰り返し訪れる中で、地域社会が受容。
- ・ファンの行動範囲を町全体に広げる仕組みづくり。 神社+大酉茶屋 → 商店街 → 町全体へ。
- •2008.9.7 伝統的祭事「土師祭」へのファンの参加。
 ファンの代表が神輿を手作り
 120名の担ぎ手が「らき☆すた」神輿を担ぐ。

(2) 来訪者動態

来訪者の動態に関する数値データは、これまで一切存在せず。

一般客(一般参拝者)と聖地巡礼者の混在

比率を明らかにしたい。

主たる聖地である「大酉茶屋」来店者への アンケートの実施(2008.8.3-10の7日間)

☆アンケート調査対象者総数: 365人 (大酉茶屋内食事処での 休憩客全員が対象)

☆アンケート票回収数: 332人

☆アンケート回収率: 91.0%

表: 鷲宮町への来訪目的

	来訪者の住所				
来訪目的	県内	県 外	無回答	回答者数合計(人)	
らき☆すた聖地巡礼	34	150	9	193	(58.1%)
らき☆すた飲食店スタ ンプラリーへの参加	6	13	0	19	(5.7%)
鷲宮神社への通常参拝	18	32	5	55	(16.6%)
帰省や親族訪問	0	3	1	4	(1.2%)
業務	2	1	0	3	(0.9%)
その他	20	21	4	45	(13.6%)
無回答•無効(注2)	3	7	3	13	(3.9%)
計	83	227	22	332	(100.0%)

- これまで不明であった、
- ・「らき☆すた」聖地の成立と展開経緯
- ・「聖地巡礼者」の来訪実態の一端が明らかに。

コンテンツを生かした観光振興のあり方「学術」「実践」双方からの検討

観光施設が無くても人は集まる、という現実。

商工会+ファン+大学の連携実験

- 1) アニメファンを町のファンにしていく 仕掛けづくり
- 2)新たな来訪者層の開拓 (誰でも受け入れる町、鷲宮。LC。)
- 3) 学術的分析·客観的評価